

鹿沼市住宅マスタープラン（素案）パブリック・コメント 意見と回答

No.	意見概要	回答
1	<p>・第1編第2節（1）住宅ストックに関する統計については、今後必要な対策に対する基礎的情報が十分に盛り込まれていると思うが、具体的な対策については一考の必要性を感じる。例えば、18ページの空家等実態調査結果の円グラフにおいて、約70%のストックを維持するための施策が必要と考えられるが、どのような施策を行おうとしているのか明確ではないので、もう少し具体的なプランを立てる必要があると思う。</p>	<p>本計画は、国及び栃木県計画と整合を図りながら本市における住宅施策の基本的な指針を示すものであり、個別具体的な内容については記載しておりませんが、ご意見は今後の取組の参考とさせていただきます。</p> <p>例としてお示しいただいた、18ページの空家等実態調査結果の円グラフにおける、空き家ストックに対する施策につきましては、今後関連計画にあたる空家等対策計画において具体的にお示しする予定です。</p>
2	<p>・住民意向調査結果 42～43ページにおいて、住環境に関する必要な施策として「医療・福祉」の充実の意見が多いが、医療について具体的に検討されていないものと見受けられる。本市の医療はかなり深刻な状況にあり、特に3次救急及び夜間医療が深刻である。医療についてフォーカスし、医療の充実についても具体的に記載いただきたい。</p>	<p>本計画は本市の住宅施策の基本的な指針を示すものであり本計画において医療の体制等について具体的に記載しておりませんが、住宅施策として地域包括ケアシステムや居住支援等により、医療や福祉を含む関係者・関係団体等と連携強化を図ることで、医療・福祉の充実に取り組んでまいります。ご意見は今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
3	<p>・本市においては2次救急は輪番制で行われており、医療が不足する地方としては現在のところ最も合理的な解決策だとは思いますが、各医療機関における救急の対応は悪いと思われる。3次救急の整備は地方としてはなかなか難しいところではあるが、近隣に独協医大、自治医大、宇都宮の済生会など3次救急があるので、2次救急を担当している医療機関には3次救急へのスムーズな連絡等の役割をになってもらいたいと思う。</p> <p>・夜間休日診療においては小児が突発的な熱を出す深夜時間帯のカバーができていない印象である。また、他の病院で休みが多い木曜日に夜間休日診療も休みなので改善するべきだと思う。</p>	<p>本計画は本市の住宅施策の基本的な指針を示すものであり、本計画において3次救急や夜間休日診療などの医療体制について具体的に記載しておりませんが、いただいたご意見は今後の市施策の参考とさせていただきます。</p>